



令和8年度

茨城大学農学部

オープンキャンパス

令和8年6月28日(日)

詳細は以下のページをご覧ください

命と自然を科学する
「農」の
プロフェッショナルへ

ごあいさつ	1
タイムテーブル	2
案内図	3
研究室訪問	4
連携講座講演会	15
模擬授業	16
学科別相談会	18
Gtechツアー	19
農場見学ツアー	20
学生生活相談・キャンパスツアー	21
図書館案内	22
茨大広報室	23
生協売店	25
キッチンカー	26

ごあいさつ

本日は、茨城大学オープンキャンパスにお越しいただき、誠にありがとうございます。農学部を代表して、皆様を心より歓迎申し上げます。

「農学」と聞いて、皆様はどのような学問を思い浮かべるでしょうか？作物を育てること、家畜を殖やすこと、土を耕すこと、などなど。もちろん、これらも農学の重要な対象です。しかし、現在の農学が向き合っている課題は、そこにとどまりません。気候変動、食料安全保障、環境保全、健康、地域社会の持続性。私たちが毎日口にする食べ物と、それを支える自然や社会の仕組みは、いま大きく変わろうとしています。

農学は、生命を深く理解し、食料を生産し、健康を維持し、環境を守り、地球の未来を考えながら、人類社会を支える学問なのです。生物や化学を基盤としながらも、経済、文化、地域、国際社会とも深く結びついています。自然を見つめ、そこで得た知を社会の中で活かす。そこに農学の面白さがあり、これからの時代に農学が果たすべき役割があります。

茨城大学農学部では、1年次に水戸キャンパスで多様な学問と出会い、2年次以降は阿見キャンパスで専門的な学問を深めていきます。卒業研究を通じて一人ひとりが自身の課題に向き合い、「格闘」できます。さらに、大学院修士課程、東京農工大学大学院連合農学研究科の博士課程へと進み、学問を究める道も待っています。

本日のオープンキャンパスでは、農学部説明会や模擬授業に加え、研究室公開、農場見学ツアー、連携講座による講演など、多彩な企画を用意しています。研究室公開では、教員や学生と直接交流し、農学部でどのような研究が行われ、学生がどのように学び、成長しているのかを感じていただけます。農場見学では、実際にフィールド教育と研究の現場をご覧いただけます。また、不二製油株式会社との連携講座教員による講演「大豆で開く食の未来」では、大学と企業との共創による研究開発や未来の食づくり、社会課題の解決へとつながっていることを知っていただけるものと思います。

世界には、解決すべき課題がまだまだたくさん残されています。だからこそ、未来にわくわくできる学びも必要なのです。今日の体験が、皆様にとって、農学の広がりを知り、茨城大学農学部で学ぶ姿を思い描く機会となれば幸いです。



茨城大学農学部長 豊田 淳

茨城大学農学部 オープンキャンパス2026タイムテーブル



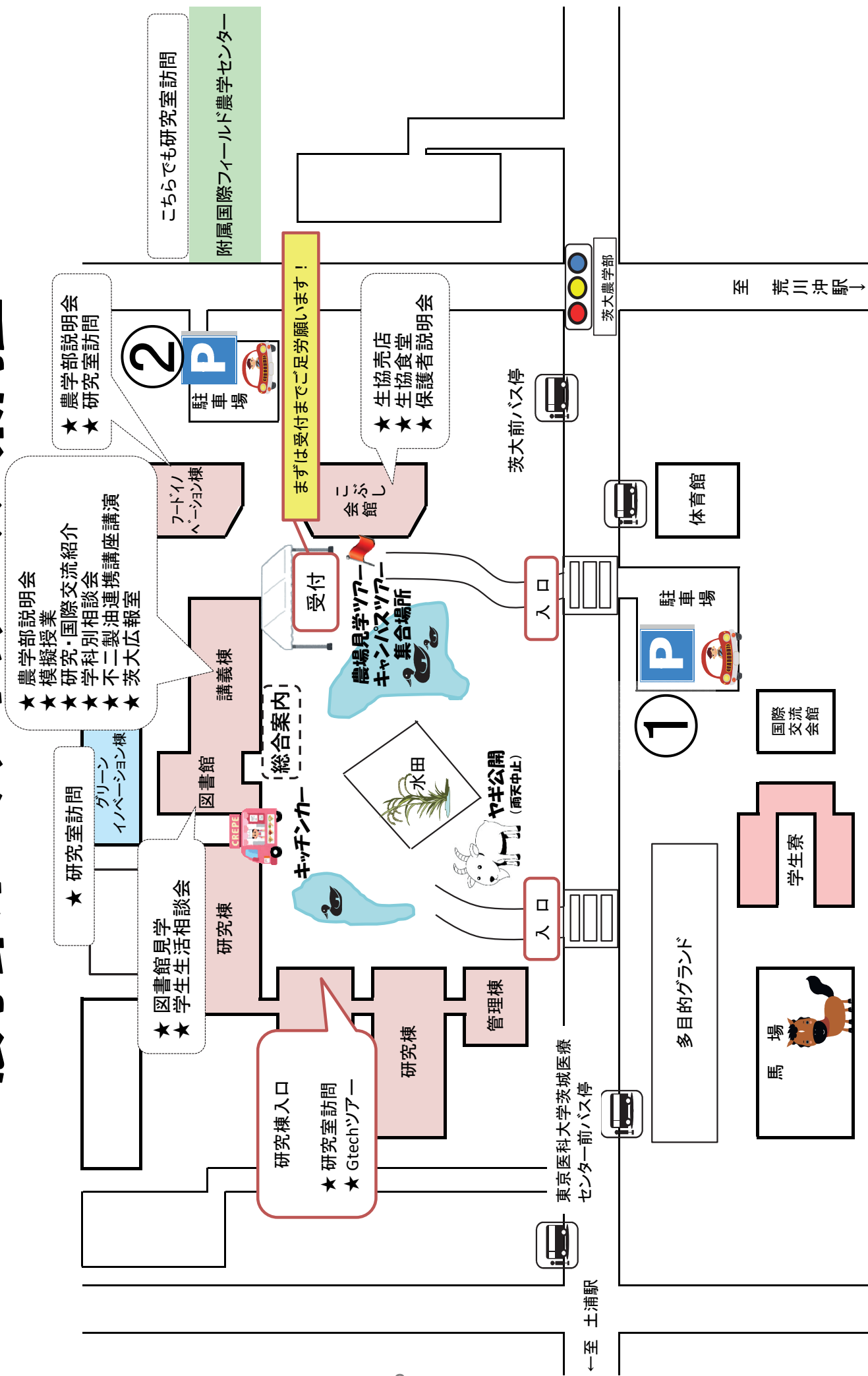
令和8年6月28日(日)
9:00~15:00
(受付開始 8:40)

★農学部の概要をお伝えします！

会 場		内 容	時 間									
			9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00			
中庭	講義棟前 テント	受 付	8 : 40 ~ 14 : 30									
シイ フォ ン ホ ー ド 棟	露光 ホール (2階)	学部説明会 (1回当たり40分程度)		9 : 00 ~ 12 : 00 状況に応じて開催				13:30 ~ 14:10				
講義棟	101 102 講義室 (1階)	学部説明会 (1回当たり40分程度)		9 : 00 ~ 12 : 00 状況に応じて開催				12:40 ~ 13:20	14:10 ~ 14:50			
	100 講義室 (1階)	不二製油株式会社 連携講座講演 『大豆で聞く食の未来』				10 : 20 ~ 11 : 40						
	103 講義室 (1階)	研究・国際交流紹介 ～パネル展示～		9 : 00 ~ 15 : 00								
	104 講義室 (1階)	学科別相談会 カリキュラムや入試に関する 質問・相談はこちら ～過去問配布も行っています～				10 : 00 ~ 12 : 00		13 : 00 ~ 15 : 00				
	201 講義室 (2階)	茨大広報室！ 水戸・日立キャンパス学部の パンフレットもお配りしています。				10 : 00 ~ 14 : 00				鹿島アントラーズ学生サ ポーターの出張ブースも		
	203 講義室 (2階)	模擬授業 ～農学部の授業を体感しよう～ 学科・コース別に 4種類の講義をご用意 (詳しい講義内容はP.16～17)		9 : 45 ~ 10 : 15 鐘田		11 : 45 ~ 12 : 15 中平		13 : 00 ~ 13 : 30 鐘田	14 : 00 ~ 14 : 30 中平			
	204 講義室 (2階)			9 : 45 ~ 10 : 15 七塔		11 : 45 ~ 12 : 15 前田		13 : 00 ~ 13 : 30 七塔	14 : 00 ~ 14 : 30 前田			
	図書館側 入口	総合案内 お困りことはこちらにどうぞ		9 : 00 ~ 15 : 00								
図書館	ラーニング コモンズ (1階)	学生生活相談会 茨大生がお悩み解決します！				10 : 00 ~ 15 : 00						
	開架 閲覧室 (2階)	図書館見学 ご自由にご見学ください		9 : 30 ~ 15 : 00								
他※ 研究棟	各教員 研究室	研究室訪問 ぜひお気軽にお立ち寄りください				9 : 30 ~ 15 : 00 原則、実験研究棟の奇数階は 11 : 30～12 : 30、 偶数階は 12 : 30～13 : 30がお昼休みになります。						
	研究棟 入口 (ロビー)	Gtech（ジーテック）ツアー 農業・生態系分野の 気候変動緩和策研究拠点を ツアー形式で紹介いたします。		10 : 30 ~ 11 : 00	11 : 15 ~ 11 : 45				13 : 30 ~ 14 : 00			
屋外	こぶし 会館前 集合	農場見学ツアー		10 : 00 ~ 10 : 30				12 : 50 ~ 13 : 20		14 : 10 ~ 14 : 40		
		在学生による キャンパスツアー					11 : 50 ~ 12 : 20		13 : 30 ~ 14 : 00			
	中庭	ヤギの公開 (雨天中止)				10 : 00～11 : 30			13 : 30～15 : 00			
	図書館脇	キッチンカー (等)				10 : 00 ~ 15 : 00						
こぶし会館	1階	生協食堂				11 : 00 ~ 13 : 30						
		生協売店				10 : 00 ~ 14 : 00						
	AB研修室 (2階)	保護者説明会			9 : 30 ~ 10 : 30							

※学部説明会、模擬授業、農場見学ツアー、Gtechツアー、キャンパスツアーを除いて開催期間中であれば途中からの参加も可能ですので、この機会に是非、多様な茨城大学農学部に触れてみてください。
※保護者説明会では、学部長から奨学金等の入学後の費用に関することのほか、卒業後の進路等についてのご説明をいたしますので、奮ってご参加ください。

農学部オープンキャンパス案内図



公開研究室一覧及び配置図



食生命科学科

地域総合農学科 応用植物科学コース

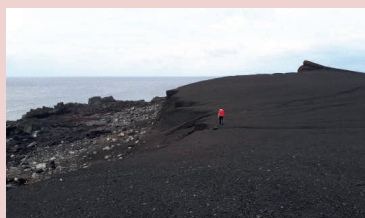
地域総合農学科 地域共生コース

グリーンイノベーション棟

401

環境土壌・地圏生態化学(食生命)
(担当:西澤)

畑や水田、湖沼などの多様な環境に生息する微生物を対象に研究を行っています。これらの微生物の機能を解明し、環境保全や農業に役立てることを目指します。



グリーン
イノベーション棟
(4階)

フード
イノベーション棟

食堂

売店

こぶし会館

受付

講義棟

図書館

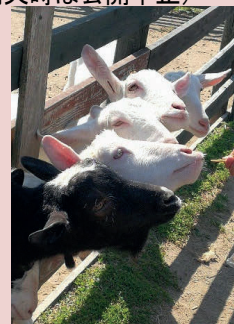
総合案内

中庭

応用動物行動学
(食生命)
(担当:安江)

展示

実際にヤギを展示して研究内容を紹介します。
(雨天時は公開中止)



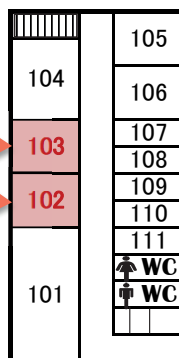
102・103

生物制御化学(食生命)
(担当:戸嶋・長谷川)

生物由来の低分子生理活性物質(有機化合物)を対象として、化学合成の手法と分析機器類を駆使した研究を行っています。

特殊実験棟

研究棟 1階



研究棟入口

Gtechツアー

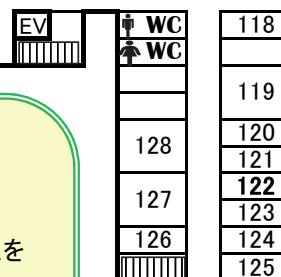
(担当:秋津・高島)

農業・生態系分野の気候変動緩和策研究拠点をツアー形式で紹介します。

【予定時間】

10:30～11:00, 11:15～11:45, 13:30～14:00

※開始時間の5分前に研究棟入口(ロビー)にご集合ください。





研究棟 2階

203

土壤環境科学(食生命)
(担当:坂上)

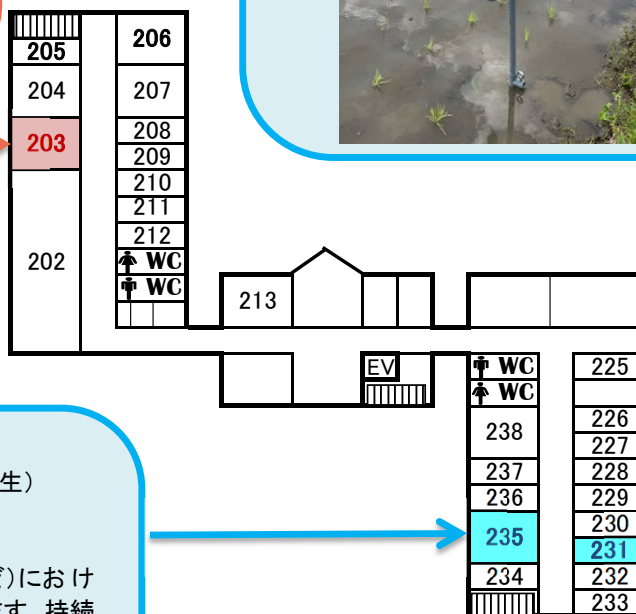
当研究室では、農業生産の基盤であり、物質循環の核となる“土壌”の視点を活かしながら、土壌、微生物、植物、そして動物(人間を含む)の連環に着目して、人間と自然の共生システムに関する多様な研究の展開を目指しています。



231

生態水理学(地域共生)
(担当:前田)

食を支える水管理と、魚がすめる水辺環境の両立をめざす研究室です。水の流れの計算やAIによる魚類検出をご紹介します。お気軽にお越しください。



235

農業水理学(地域共生)
(担当:林)

農地土壌(水田や畑地など)における窒素循環を解析しています。持続可能な農業のあり方に興味ある方は是非いらしてください。



公開実験

果実の糖度や酸度を測定して
美味しさとの関係を調べてみよう！

果物は甘みが増すほど美味しくなるのでしょうか？ 答えは No! です。
果実の美味しさには、糖分による甘さだけでなく、酸っぱさのもとである有機酸とのバランスが深く関係しています。
本実験では、自分の舌で感じる美味しさと果実の糖度や酸度との関係を自身で味わい測定することで体験できます。

【開催時間】 11:00～12:00
13:00～14:00

【参加人数】 各回5名程度（先着順）



研究棟 3階

実験

320・325

園芸学(応用植物科学)
(担当:井上・望月)

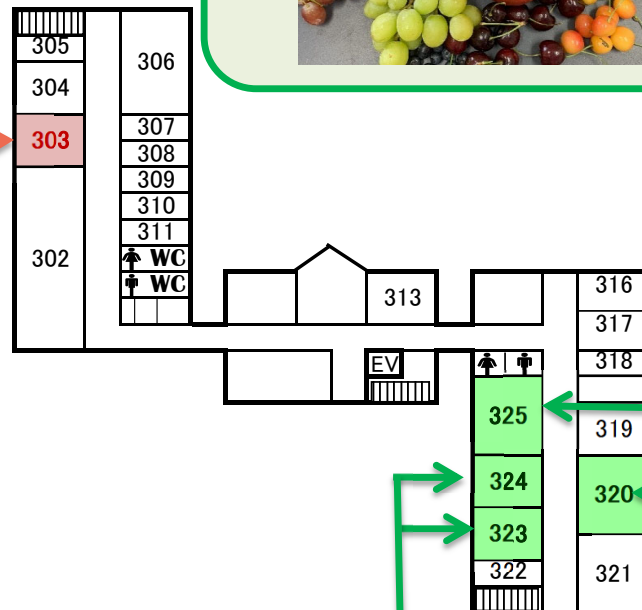
野菜や果物など、園芸作物の生産と利用に役立つ情報を得るため、生理・遺伝学的なアプローチで研究に取り組んでいます。
応用植物科学コースについての質問にもお答えしますので、気軽にお立ち寄り下さい。



303

食品生化学(食生命)
(担当:長南)

微生物を利用して、CO2から生分解性プラスチックをつくっています。このプラスチックは海洋中でも分解されるため、マイクロプラスチック問題の解決にも役立ちます。



323・324

作物学(応用植物科学)
(担当:提箸・迫田)

イネやダイズなどの作物を扱い、品質・収量の向上や省力化、環境にやさしい農業の実現などを目標として研究を行っています。



研究棟 4階



406

食品分子機能学(食生命)

(担当:上妻)

食用昆虫等の食品素材中から生体調節機能性成分(骨保護機能、血圧低下作用など)の探索・分離や生物活性タンパク質の医学・生化学分野への応用に関する研究を行っています。

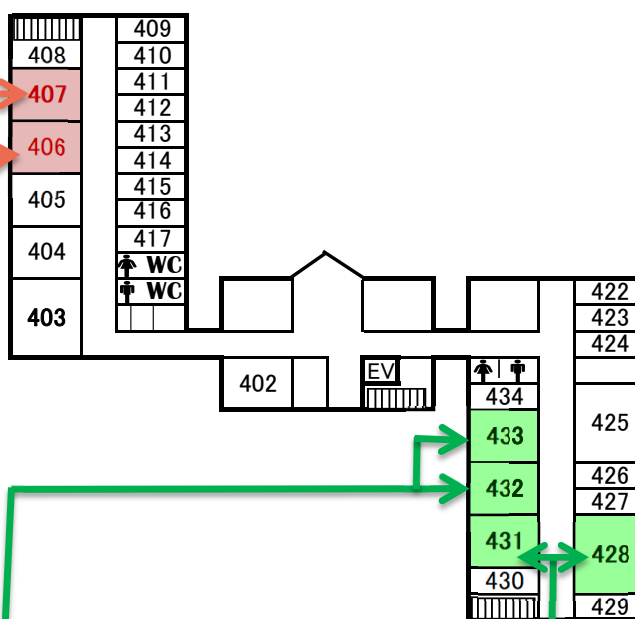
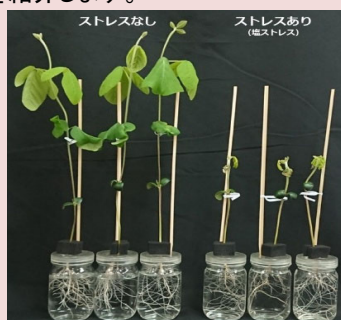


407

分子生物化学(食生命)

(担当:小島)

植物は環境ストレスにどのように応答するのか? 遺伝子解析や植物栽培を通して、その仕組みを学生と一緒に研究しています。今回はポスターを用いて研究内容を紹介します。



432・433

応用動物昆虫学(応用植物科学)

(担当:北嶋・菊田)

植物寄生性ダニ類(ハダニ)や食品害虫の分類、生態、防除に関する研究を行っています。生きているハダニや多数の昆虫標本も展示しています。是非見学に来て下さい。

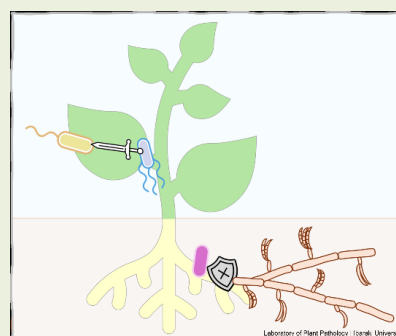


428・431

植物病理学(応用植物科学)

(担当:中島・古谷)

「植物の病気を防ぐのに有効な微生物の探索」や「細菌同士の生存競争に利用される6型分泌系に関する研究」をしています。ポスターを使って研究内容をご紹介します。お気軽にお立ち寄りください。



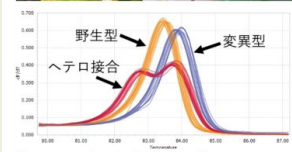


研究棟 5階 その1

506

植物遺伝育種学(応用植物科学)
(担当:久保山)

イネやアサガオを研究材料にして
雑種を作ったり、利用したりする際
の問題について研究しています。
また、突然変異を誘発し、利用す
る研究にも取り組んでいます。



上: アサガオと花色変異体
下: DNAマーカーによる遺伝子型判定



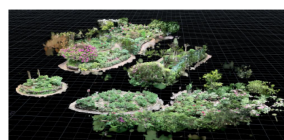
504

農業生産システム工学(地域共生)
(担当:岡山)

私たちは、植物や動物の生態をデジタル技術によって捉え、その仕組みを理解
する研究を行っています。農業生産の効率化だけでなく、農の魅力や価値を探
究し、未来の農をデザインすることを目指しています。



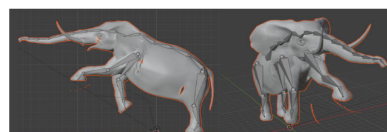
スマート農業を支えるデータ活
用を体験！



つくば牡丹園のデジタルツイン紹介



VRで体験する次世
代農業



3Dモデルで動物の気持ちを考える
アニマルウェルフェア研究



空から農業を支えるドローンを間近で
見てみよう！

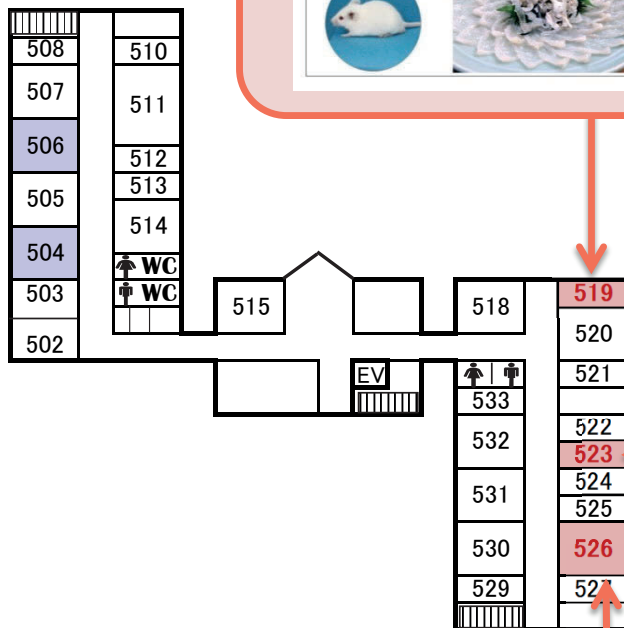
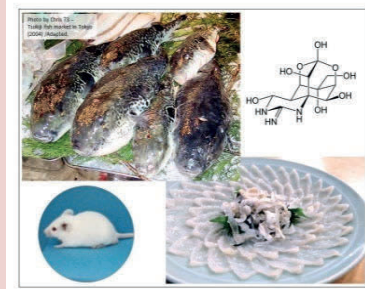


研究棟 5階 その2

519

食品衛生学(食生命)
(担当: 鈴木 穂高)

食の安全を確保するために、食中毒の原因となる細菌や毒の研究をしています。フグ毒から昆虫食まで幅広く研究しています。



523

動物保健衛生学(食生命)
(担当: 上塚)

農場の黒毛和種牛の糞や皮膚から細菌を分離して、同居牛や飼育環境から分離された菌株との系統比較により、農場内での菌株の共有や移動の実際を調べています。母牛と子牛での菌株の共有も調べています。



526

動物生体機構学(食生命)
(担当: 吉田)

味覚は、日々の食事を楽しむ上で不可欠ですが、嗜好性の高い食品の摂り過ぎは様々な疾患のリスクになります。我々は、そんな味覚をテーマとした研究に取り組んでいます。



研究棟 6階 その1



608

景観生態学(地域共生)
(担当: 庄山)

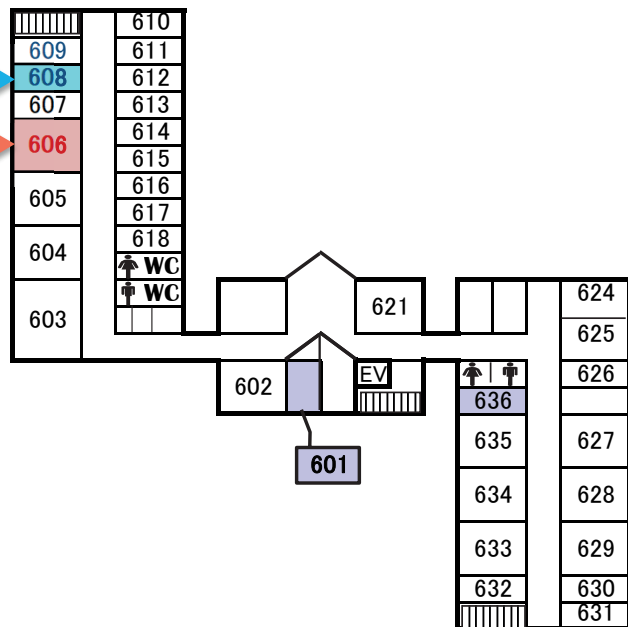
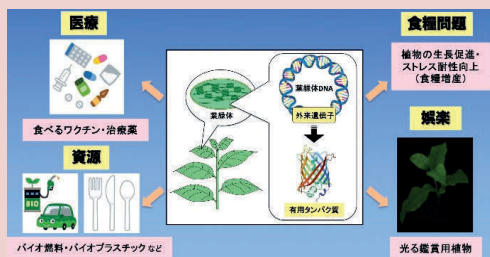
里山など人と自然が共存する環境について研究しています。当日はカメラトラップで撮影したキャンパス周辺に生息する哺乳類の映像を紹介します。



606

分子遺伝学(食生命)
(担当: 中平)

植物の葉緑体を対象にした遺伝子組換え技術【葉緑体工学】をつかって、「食べるワクチン」・「光る植物」など、有用植物を開発中です。



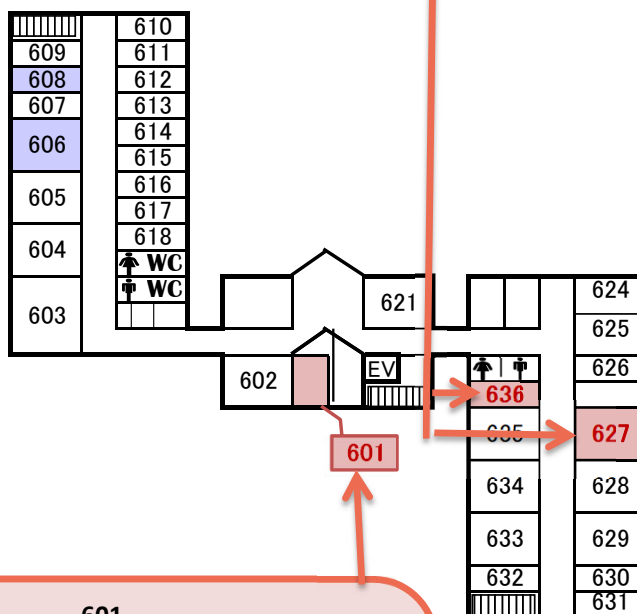
研究棟 6階 その2



627・636

飼料資源科学(食生命)
(担当: 豊田)

ストレスが動物の行動や身体にどのような影響を与えるのかに興味を持って研究しています。ストレスの影響を食で予防できるでしょうか？皆さんのお越しをお待ちしております。



601

食品安全分析学(食生命)
(担当: 鎗田)

食の安全・安心の向上を目指し、食品中の有害化学物質を迅速、正確、安価、安全に分析する方法を研究しています。分析法(クロマトグラフィー)の原理を使った「にじみ絵」の体験もできます。





研究棟 7階

722

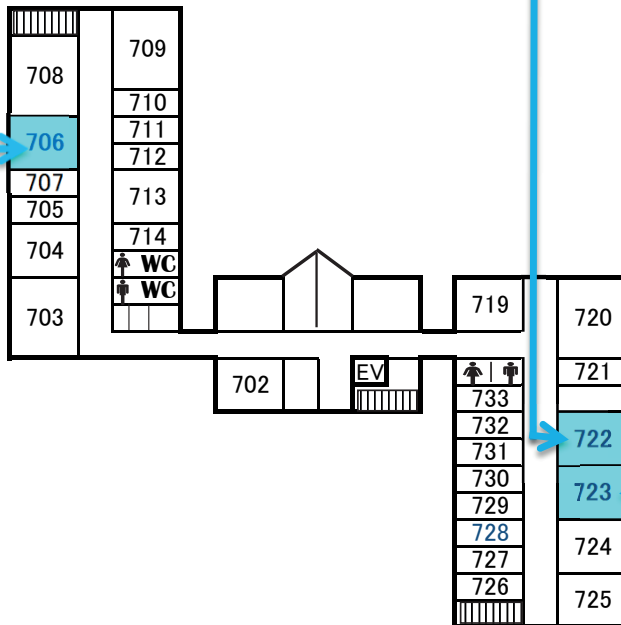
環境経済学(地域共生)
(担当:内田)

農業と地球環境の関係、農業と経済の関係について研究する研究室です。
表に出ない間接的なものも含めて、広い視野からこれらの関係性を考えています。

723

農村社会学(地域共生)
(担当:伊丹)

日本の農業や食をめぐる経済・社会・政策をテーマとした学生・院生の研究を中心に紹介します。学校給食、Eコマース、農泊事業など。



706

国際農業学(地域共生)
(担当:楊)

本研究室では、日本および中国における都市農業経営を対象として、定量的な実証分析とフィールド調査を組み合わせながら、都市農業の経営実態と持続可能性に関する研究を行っている。





フードイノベーション棟

フードイノベーション棟

304

畜産物科学(食生命)
(担当:宮口)

高齢化が進む社会に向け、健康に役立つ新しい食肉製品の開発と、環境にやさしい畜産技術を学び研究する研究室です。

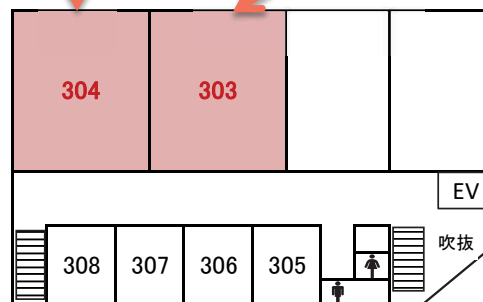


フードイノベーション棟

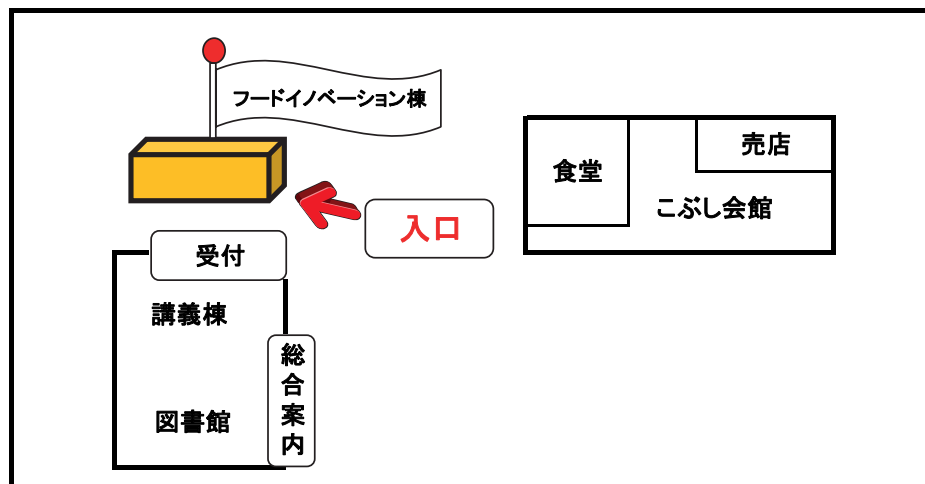
303

食品保蔵学(食生命)
(担当:中村)

安全・安心で美味しい加工食品の開発に不可欠な安定剤(多糖類)を独自に開発し、構造と機能の相関解析を進めています。



フードイノベーション棟 3階





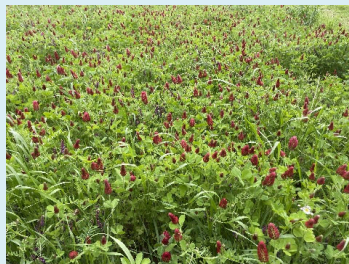
国際フィールド農学センター

国際フィールド農学センター

207

農生態システム学(地域共生)
(担当:小松崎)

大学農場での有機農業研究に関する取り組みをご覧ください！



国際フィールド農学センター

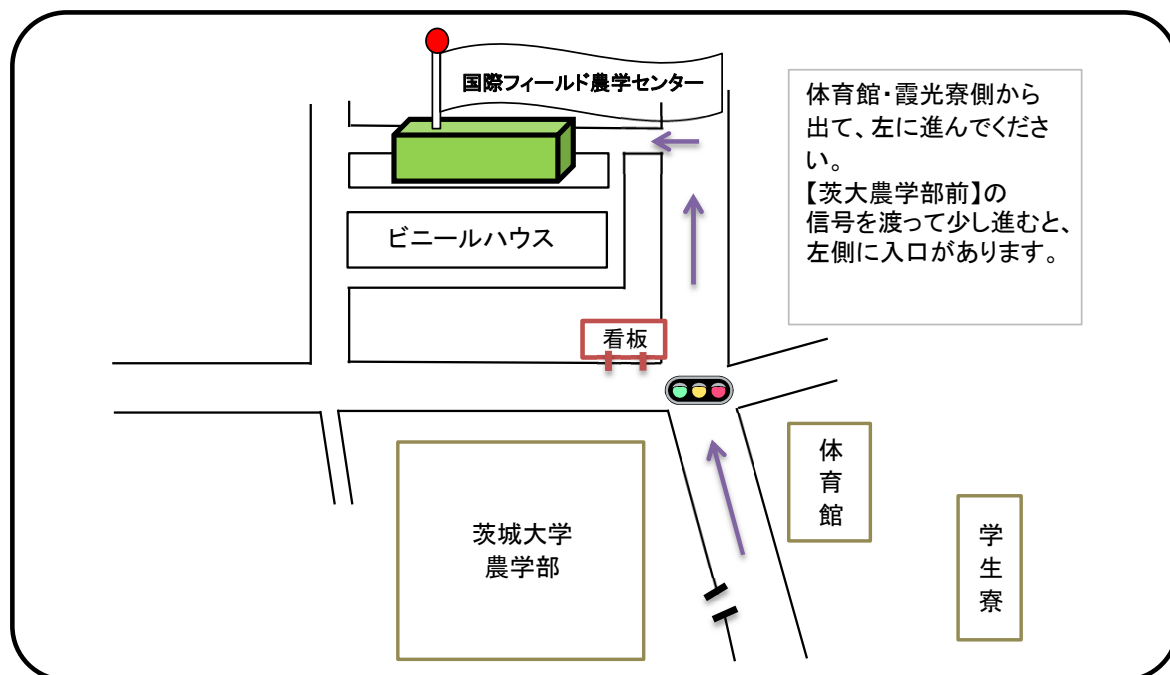
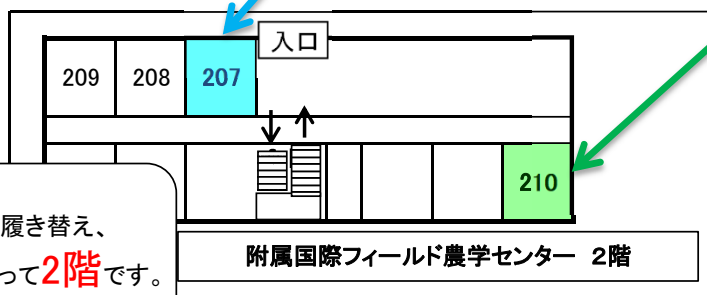
210

植物生産科学(応用植物科学)
(担当:佐藤・七夕)

植物生産科学研究室は、主にキュウリの栽培やダイズの根粒菌の研究を行っています。また、フィールドで様々な野菜を栽培しています。



入り口でスリッパに履き替え、正面の階段を上がって**2階**です。



令和8年度 農学部オープンキャンパス企画

茨城大学農学部 連携講座講演会

「大豆で開く 食の未来」



時間 10:20～11:40

会場 100番講義室

講演概要

私たちの食生活に欠かせない「大豆」は、これからの食と環境を支える重要な資源として注目されています。食品メーカーである不二製油株式会社は、植物を原料とした食品素材の開発に取り組み、大豆を活用したさまざまな食品や機能性素材を世界へ供給しています。一方、茨城大学では、地球温暖化や資源循環などの環境課題の解決に向け、持続可能な社会の実現を目指した研究を進めています。大豆は味噌、醤油、豆腐、納豆など日本の伝統的な食文化を支えるだけでなく、近年では植物肉や植物性ミルクなどの代替食品の原料としても期待されています。また、大豆から生じる副産物も無駄なく活用されており、オカラは飲むヨーグルトの品質安定化素材として、大豆ホエイは土壌改良資材として利用されています。本講演では、大豆の多様な可能性を紹介するとともに、「食」と「環境」の未来について考えます。

講演1

世界の食を影で支える 不二製油のご紹介

講演者

不二製油株式会社
研究開発本部 未来創造研究所
新原料・新技術創出部 副部長

柴田 雅之 氏

講演2

大豆の未利用食資源を活用した 機能性素材の開発 ～大豆のアップサイクルを目指して～

講演者

茨城大学農学部 食生命科学科

教授 中村 彰宏 氏

模擬授業ラインナップ！

食と農と地域づくり

農学部的一端をご紹介します！

食品の**安全**を見守る“食品分析”

鎗田 孝(食生命科学科)

- 9:45 ~ 10:15
- 13:00 ~ 13:30

皆さんは食の安全がどのように担保されているかを知っていますか？

この授業では、食品の安全を見守る仕組みと、それに欠かせない“食品分析”をご紹介します。皆さんが知っているあの化学実験が、食品分析でも活躍しています。(講義棟／203講義室)

葉緑体工学でつくる「**食べるワクチン**植物」

中平 洋一(食生命科学科)

- 11:45 ~ 12:15
- 14:00 ~ 14:30

植物の葉緑体には独自のDNAが存在します。「葉緑体工学(葉緑体形質転換)」は、外来遺伝子を葉緑体DNAの狙った部位に導入し、葉緑体DNAの圧倒的なコピー数を活かして有用タンパク質を低コストで大量生産する技術です。本授業では、開発中の「食べるワクチン植物」を例に、その魅力を紹介します。

(講義棟／203講義室)

模擬授業ラインナップ！

食と農と地域づくり

農学部的一端をご紹介します！

ダイズと根粒菌の相互作用：共生と排除の境界線 ー化学肥料に頼らない**持続可能**な農業を考えるー 七夕 小百合

(地域総合農学科・応用植物科学コース)

- 9:45 ~ 10:15
- 13:00 ~ 13:30

マメ科植物は根粒菌と共生して窒素栄養を得る能力を持ちますが、土壌環境や植物の栄養状態に応じてこの関係を厳密に制御しています。本授業では、植物が特定のパートナーを識別し、共生と抑制をコントロールする生存戦略を紹介しながら、化学肥料に頼らない持続可能な農業の可能性を解説します。

(講義棟／204講義室)

魚はどんな**水路**を好むのか？ ー生きものと共生する農業水路づくりー

前田 滋哉

(地域総合農学科・地域共生コース)

- 11:45 ~ 12:15
- 14:00 ~ 14:30

農業水路は農業を支えるだけでなく、魚や水生生物の大切な生息場所でもあります。本授業では、魚が好む流れや水深の特徴を紹介し、生きものと共生する農業水路づくりの工夫や最新の研究事例について解説します。

(講義棟／204講義室)

学科別相談会

午前の部 10:00～12:00

午後の部 13:00～15:00

農学部では令和8年度入学試験より地域総合農学科地域共生コースにおいて「総合型選抜」を新たに実施するとともに一般選抜(後期日程)において、第2志望制を導入しています。各学科の特色、各入学者選抜の違い、農学部のカリキュラムに関するご相談のほか、卒業後の進路など、様々な質問に学科別で本学の教員がお答えします。

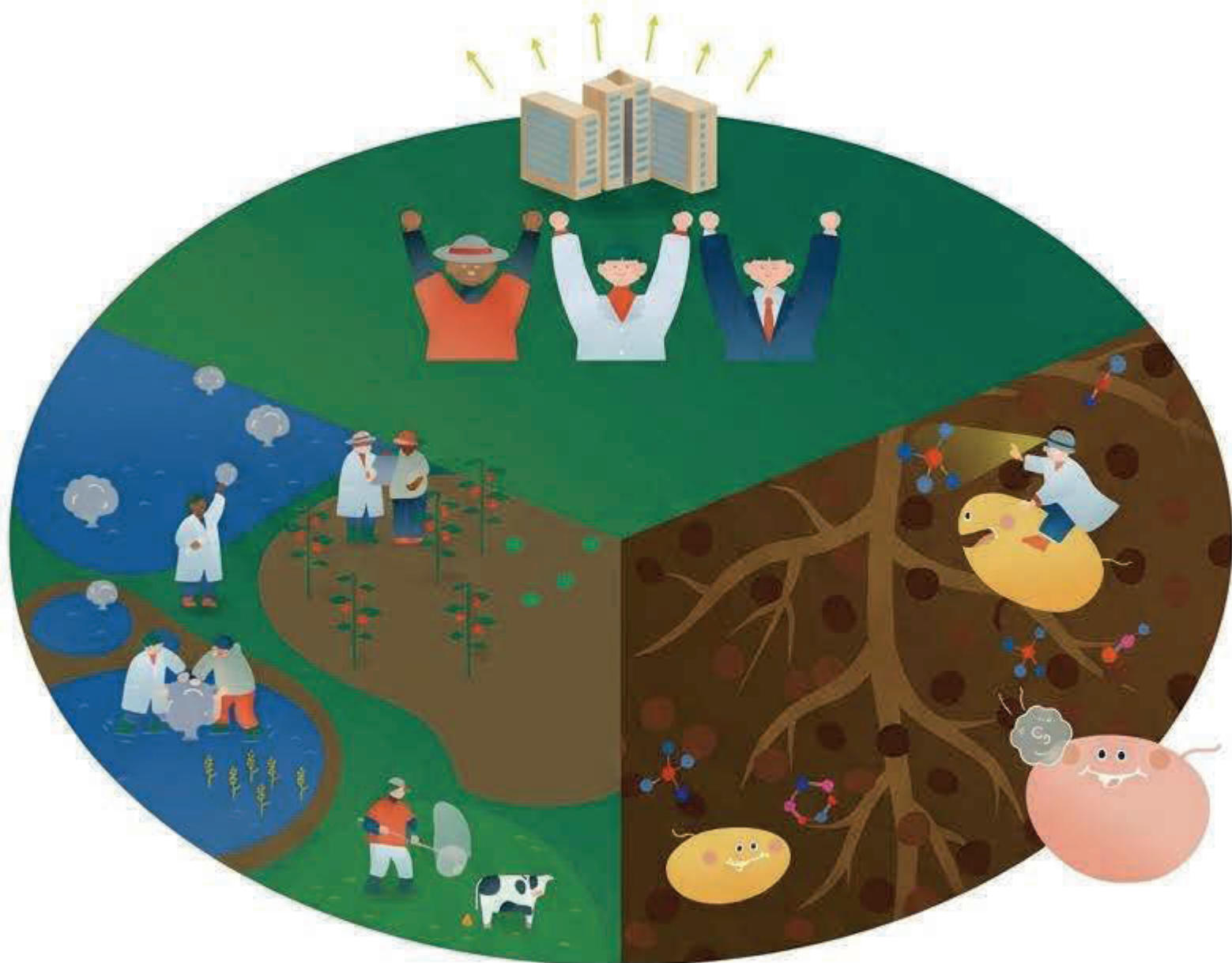
場所 講義棟 1階 104講義室

講義棟入口付近

相談会の様子

Gtechツアー

農業・生態系分野の気候変動緩和策研究拠点を
ツアー形式で紹介します。



【ツアー予定時間】

- 🕒 第1回：10:30 ～ 11:00
- 🕒 第2回：11:15 ～ 11:45
- 🕒 第3回：13:30 ～ 14:00

※5分前に研究棟入口（ロビー）に集合してください。

農場見学ツアー

午前の部 10:00～10:30

午後の部 12:50～13:20
14:10～14:40

今回のキャンパスツアーでは国際フィールド農学センターをご案内します！

2年次の必修科目「農学実習」では、この農場内で田植えや柿の収穫、牛舎清掃など、さまざまな農作業を行います。

農学部生になった姿がイメージしやすくなるかも？
この機会にぜひ、奮ってご参加ください！

集合場所 こぶし会館前



在学生による！！ 学生生活相談会

10:00～15:00

在学生ならではの視点で、来場者の皆さまの疑問・質問になんでもお答えします！お気軽にお越しください。

場所 図書館 1階 ラーニングコモンズ

在学生による！！ キャンパスツアー

午前の部 11:50～12:20

午後の部 13:30～14:00

現役の農学部生が普段学んでいるキャンパスをご案内します。大学生になった気分で一緒にキャンパス巡りをしてみませんか？

集合場所 こぶし会館前

図書館1階 ラーニングコモンズ

こぶし会館前

大学図書館を体験しよう

～ ご自由にお入りください ～

知

農学関係の図書・雑誌を中心に約 10 万点の資料を所蔵。電子ジャーナルや電子ブックも。

人

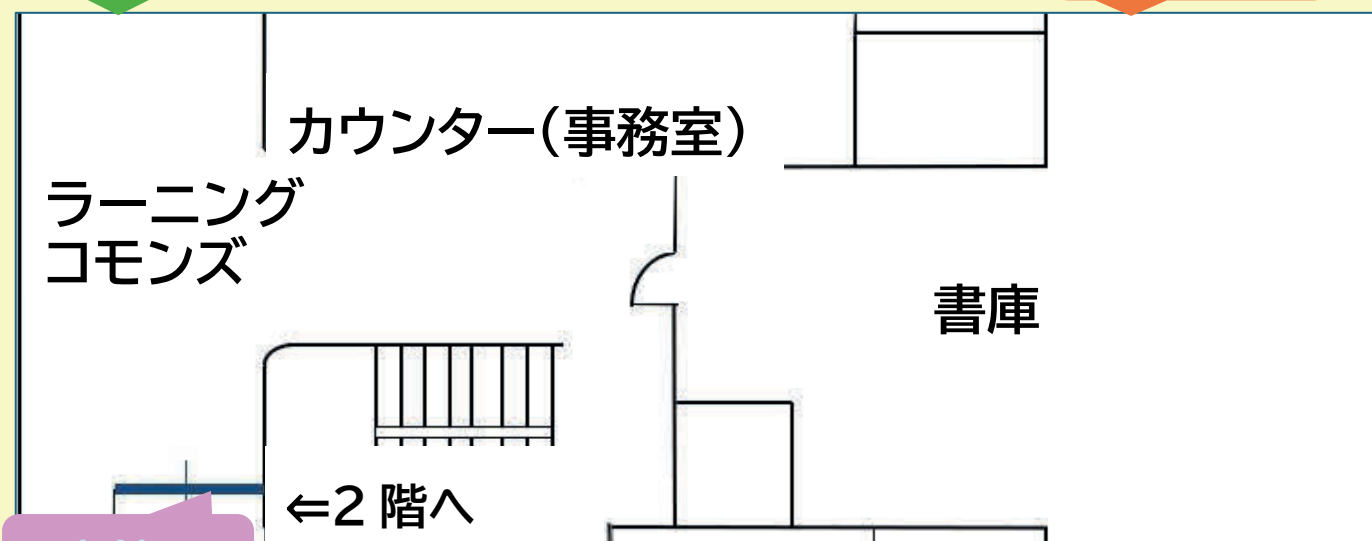
話しながらグループ学習できる空間や職員によるサポートを提供。

静

資料に没頭したり、思考を深めたり、個人で静かに学習できます。

GROUP WORK

DISCOVER



図書館入口

QUIET STUDY



水戸、日立両キャンパスの図書館とも連携し、
学習や研究をサポートします。

<https://www.lib.ibaraki.ac.jp/>



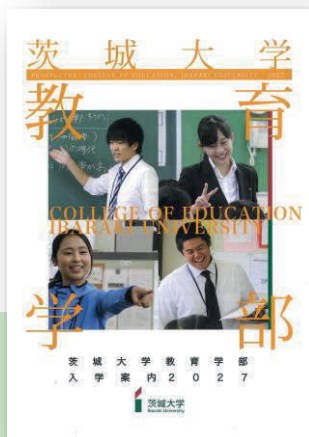
見逃せない!
貴重資料
パネル展
開催中!

茨城大学図書館農学部分館

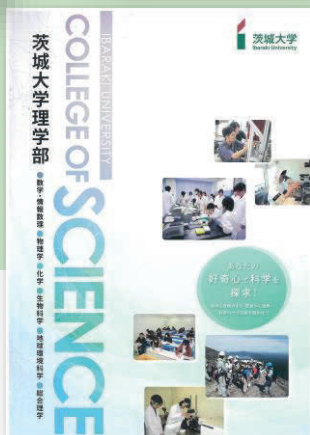
June 2026

茨大広報室!

201番
講義室



各学部・学環の
パンフレットもゲット!



鹿島アントラーズ
学生サポーター
出張ブースも!



3つのオーキャンを回って
いばPキーホルダーをゲット!



※数に限りがあります。

1

阿見

201番
講義室

2

日立

E1棟
11番教室

3

水戸

図書館1階
インフォメーション
ラウンジ

8/1(土)
工学部
オーキャン

8/5(水)
水戸
オーキャン

8/29・11/28・2/27
水戸キャンパスIBADAYでも
スタンプはゲットできます。



in

阿見

キャンパス

農学部

稲敷郡阿見町中央3-21-1

6.28日

9:00-15:00

水戸大学

研究室探訪

農場見学ツアー

連携講座講演

『大豆で開く食の未来』

不二製油株式会社 未来創造研究所 副部長
(茨城大学客員准教授) 柴田 雅之さん



学生による
相談コーナー



模擬授業

イバケイ

茨城大学で
スチューデント
サクセスを
見つけよう。



キャンパス
ツアー

オープンキャンパス



in

日立

キャンパス

工学部

日立市中成沢町4-12-1

8.1土

9:30-15:30

研究室公開

体験型イベント

模擬授業

入試相談コーナー

学部・学環プレゼンテーション

研究紹介&展示コーナー

理×工×農 ガチトーク 理系3学部どれ選ぶ？

in

水戸

キャンパス

人文社会科学部／教育学部
理学部／地域未来共創学環

水戸市文京2-1-1

8.5水

10:00-16:00

！
入場予約が
必要です
(14時から
自由入場)

来場者全員に「いばP」グッズをプレゼント！



どのプログラムに
参加する？

- 水戸キャンパス、日立キャンパスは模擬授業など一部コンテンツが予約制となります。予約者多数の場合、申込を締め切ることがございます。また、水戸キャンパスのみ入場予約が必要ですが、14時からは予約なしで入場いただけます。予約方法については5月下旬に茨城大学ホームページでご案内する予定です。
- 水戸キャンパスでは、5/30・8/29・11/28・2/27にキャンパス開放イベント「IBADAY」を開催します。

【お問い合わせ】茨城大学 広報・アウトリーチ支援室 茨城県水戸市文京 2-1-1 TEL.029-228-8008

詳しくはこちら▶



茨城大学
Ibaraki University

学食体験！生協食堂のご案内

オープンキャンパスでは生協食堂もご利用いただけます
先輩学生が普段利用する学食を一足先に体験してください！

☆ 食堂提供メニュー ☆

営業時間 11:00～13:30

先輩学生に特に人気のメニューをご提供いたします！



小ライス・味噌汁つき

チキン南蛮定食
572円(税込)～



ロースカツカレー
528円(税込)



温玉サーモン丼
583円(税込)



小ライス・味噌汁つき

鶏肉のガリバタ醤油
炒め定食
528円(税込)～



冷やし温玉うどん/そば
517円(税込)



唐揚げ冷麺
594円(税込)



生協購買部には 茨大グッズも！



茨城大学オリジナルクッキー
大2,050円 小1,250円



フォルティア
茨大校章入り
各色330円

おみやげにもおすすめ！



茨城大学校章入り
ハンドタオル
各色464円

ペットボトル飲料・アイスなどもご用意しています！

営業時間 10:00～14:00

学生委員会企画で 不安を解消！

★ 学生生活相談

場所：図書館ラーニングコモンズ
時間：10:00～15:00

★ キャンパスツアー

場所：こぶし会館
時間：11:50～12:20
13:30～14:00



茨大生協
受験生・新入生応援サイト



受験生の皆様へ
情報をお届けします！

茨大生協公式LINE



キッチンカー



場所: 図書館脇

時間: 10:00~15:00

• DEWOR

焼肉丼700円

ポーたま450円

マラサダ300円

タコスポテト700円

サルサポテト700円

牛串600円



• MARO

バブルワッフル各種550円～、

アイスクリーム400円、フラペリッチ500円

かき氷400円 など



**このオープンキャンパスについて、同
伴者も含め皆様のご意見をお聞
かせください！**

このアンケートは今後の改善に役立てるための
もので、それ以外に使用することは決してありません。



ご協力をお願いします！

本パンフレットの内容を無断で転載・複製することはできません。

編集・発行 国立大学法人 茨城大学農学部

連絡先 〒300-0393
茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1
茨城大学農学部 学務グループ

発行日 2026年6月28日

後 援 茨城大学農学部同窓会

関東鉄道バス 時刻表 茨大前バス停

土浦駅西口行き

時	分	
11	49	
12	24	59
13	54	
14	24	
15	19	55 東京医大病院経由
16	34	

※ 関東鉄道バスHPより作成。土日祝日時刻表より。
当日の交通事情などによる遅延については、本学では責任を負いかねます。

JR常磐線 時刻表 土浦駅

上野方面(上り)

水戸・いわき方面(下り)

時	分				分			
12	12●	26 _{特と}	35●	57●	12 _{特と}	16●	48●	
13	12●	26 _{特と}	35●	57●	12 _{特と}	16●	48●	
14	12●	26 _{特と}	35●	57●	12 _{特と}	16●	48●	
15	11●	26 _{特と}	34●	50●	11 _{特と}	14●	28	51
16	10●	25 _{特と}	28	43●	05	15 _{特と}	32	
17	00	13●	25 _{特と}	28	45●	05	15 _{特と}	30

※ JR東日本HPより作成。土曜・祝日時刻表より。
列車種別：無印＝普通 **特と：特急ときわ** 土浦駅始発
当日の交通事情などによる遅延については、本学では責任を負いかねます。